

令和 7 年 7 月 16 日

学校関係者評価委員会

令和 7 年度 学校関係者評価委員会報告書

令和 7 年度学校関係者評価委員会（令和 6 年度学校評価結果）について、下記の通り報告いたします。

記

1. 学校関係者評価委員（外部関係者）

川村 祐也（医療法人常盤会 緑の屋根診療所）
須藤 智宏（医療法人心救会 小山富士見台病院）
亀田 美智子（公益社団法人 栃木県看護協会 常任理事）
小島 里那（大澤歯科医院）
長沼 亜季（MO 後援会 会長）
日原 芳行（マロニエ同窓会 副会長）

2. 学校関係者評価委員会の開催状況

日程：令和 7 年 7 月 10 日 木曜日 18：30～19：45
会場：マロニエ医療福祉専門学校 3 号館 視聴覚室

3. 学校関係者評価委員会結果報告

別紙 1 の通り
質疑応答の内容については議事録に記載

以上

学校関係者評価委員会結果報告

評価ポイント：適切… 4、ほぼ適切… 3、やや不適切… 2、不適切… 1

(1) 教育理念・目標

【評価項目】

- 1 学校の理念、目的、育成人材像は定められているか
(専門分野の特性が明確になっているか)
- 2 学校における職業教育の特色は何か
(理念等の達成に向け特色ある教育活動に取り組んでいるか)
- 3 社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか
- 4 各学科の教育、目的、育成人材像、特色、将来構想などが学生、保護者等に周知されているか
- 5 各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか

【委員の判断】 適切

【委員からの意見】

特になし

(2) 学校運営

【評価項目】

- 1 目標等に沿った運営方針が策定されているか
- 2 運営方針に沿った事業計画が策定されているか
- 3 運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか
- 4 人事、給与に関する規定等は整備されているか
- 5 教務、財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか
- 6 業界や地域社会等に関するコンプライアンス体制が整備されているか
- 7 教育活動等に関する情報公開が適切になされているか
- 8 情報システム化に取り組み、業務の効率化を図っているか

【委員の判断】 適切

【委員からの意見】

特になし

(3) 教育活動

【評価項目】

- 1 教育理念等に沿った教育課程の編成、実施方針等が策定されているか
- 2 学科の修業年限に応じた、教育理念・育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか
- 3 学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか
- 4 キャリア教育、実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫、開発などが実施されているか
- 5 関連分野の企業、関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成、見直し等が行われているか
- 6 関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技、実習等）が体系的に位置づけられているか
- 7 授業評価の実施、評価体制はあるか
- 8 職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか
- 9 成績評価、単位認定、進級、卒業判定の基準は明確になっているか
- 10 資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか
- 11 人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか
- 12 関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務、兼務含む）を確保するなどマネジメントが行われているか
- 13 関連分野における先端的な知識、技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取り組みが行われているか
- 14 職員の能力開発のための研修等が行われているか

【委員の判断】 適切

【委員からの意見】

- ・看護学科通信課程においては授業評価体制を取り入れにくい環境かと思いますが、令和6年度後半より通信課程を踏まえた授業アンケートを実施したことは一歩前進になり、評価されることであります。

(4) 学修成果

【評価項目】

- 1 就職率の向上が図られているか
- 2 資格取得率の向上が図られているか
- 3 退学率の低減が図られているか
- 4 卒業生、在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか
- 5 卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか

【委員の判断】 適切

【委員からの意見】

- ・看護学科の国試合格率が全国平均より低かったことは残念です。全国的に既卒者の合格率は低いため、できるだけ卒業年度の合格を目指すことが大切。学生の方々には国試への意気込みが3年生に進級後直ぐに取り組めるようご指導いただきたいと思います。
- ・「国家試験合格状況（2024）」について、目標合格率が2023年度の合格率より低く設定されている学科もあり、どのような根拠で目標を設定されているのか教えてください。
- ・退学率の評価が「2」となっているが、そもそもどれくらいの退学率を想定していますか？（古い資料ですが、厚労省 H29.6.26「調査結果」だと、4年制（昼）25.6%、3年制（昼）20.3%の退学率となっていたので。）
- ・看護学科通信課程、歯科衛生学科の退学者“0”を考察することも必要。資格取得へのモチベーションの差が退学者数に影響していると思います。

（5）学生支援

【評価項目】

- 1 進路、就職に関する支援体制は整備されているか
- 2 学生相談に関する体制は整備されているか
- 3 学生に対する経済的な支援体制は整備されているか
- 4 学生の健康管理を担う組織体制はあるか
- 5 課外活動に対する支援体制は整備されているか
- 6 学生の生活環境への支援は行われているか
- 7 保護者と適切に連携しているか
- 8 卒業生への支援体制はあるか
- 9 社会人ニーズを踏まえた教育環境が整備されているか
- 10 高校、高等専修学校等との連携によるキャリア教育、職業教育の取組が行われているか

【委員の判断】 適切

【委員からの意見】

- ・「学生支援」の立場から”退学率の低減”に向けた対策は記載内容以外でありますか？

（6）教育環境

【評価項目】

- 1 施設、設備は教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか
- 2 学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか
- 3 防災に対する体制は整備されているか
- 4 学内における安全管理体制を整備し、適切に運用しているか

【委員の判断】 適切

【委員からの意見】

特になし

(7) 学生の受入れ募集

【評価項目】

- 1 高等学校等接続する教育機関に対する情報提供に取り組んでいるか
- 2 学生募集活動は、適切かつ効果的に行われているか
- 3 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか
- 4 学納金は妥当なものとなっているか
- 5 入学選考基準を明確化し、適切に運用しているか
- 6 入学選考に関する実績を把握し、授業改善等に活用しているか

【委員の判断】 適切

【委員からの意見】

- ・ 少子化や4年制大学が増えていることで、全国的に看護専門学校の入学者が定数に届かない学校が増えていますので、貴校が学生募集に実施していることがどのように評価されているのか、具体的な特徴を教えてくださいたいと思います。

(8) 財務

【評価項目】

- 1 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか
- 2 予算、収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか
- 3 財務について会計監査が適正に行われているか
- 4 財務情報公開の体制整備はできているか

【委員の判断】 適切

【委員からの意見】

特になし

(9) 法令等の遵守

【評価項目】

- 1 法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか
- 2 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか
- 3 自己評価の実施と問題点の改善を行っているか
- 4 自己評価結果を公開しているか

【委員の判断】 適切

【委員からの意見】

特になし

(10) 社会貢献・地域貢献

【評価項目】

- 1 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献、地域貢献を行っているか
- 2 学生のボランティア活動を奨励、支援しているか
- 3 地域に対する公開講座、教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか

【委員の判断】 適切

【委員からの意見】

特になし